

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (213), 課コード (0404), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Summary table for post-evaluation with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など), 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（令和3年度）

事業コード	214	課コード	0404	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	-----	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)											
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	農業振興地域整備計画の管理		実施計画への位置づけ	●有 ○無		②部課名	環境経済部・農政課		
	③事業主体	●市 ○その他 ()			④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市					
	⑤事業期間	～			⑥担当職員数	6人 (換算人数)		0.14人			
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	663千円		当該(開始)年度	(当初)	1,344千円 (うち人件費 1,246千円)		(変更後)	千円 (うち人件費 千円)	
	⑧施策の位置づけ	施策コード	22101	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ	(計画名)	農業振興地域整備計画
(2) 目的	施策目的・展開方向	農業の生産性の維持・向上を図るため、農地中間管理機構等と連携した農用地の利用集積、農業用施設の適切な維持管理と整備・更新、近代化的農業用機械や施設設備の導入支援など、農業生産基盤と農業経営基盤の維持強化に向けた取り組みを進めます。			事業目的	農業の振興を図り、優良農地を確保するとともに、農地を良好な状態で維持・保全する計画を策定する。					
(3) 事業内容	内容	農業の振興を図り、優良農地を確保するため、農業振興地域整備計画の随時見直しを行う。(整備計画案の作成、関係機関との協議、県知事との協議、計画公告)			当該年度執行計画	変更相談・協議案件の処理 4月～3月業振協議会の運営					
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)				指標種類	指標	単位	%	想定値	100	
当該年度	変更相談・協議案件の円滑な処理				直接	変更相談・協議案件の処理率	%		実績値	100	
令和4年度	変更相談・協議案件の円滑な処理が行われている				直接	変更相談・協議案件の処理率	%			100	
令和5年度	変更相談・協議案件の円滑な処理が行われている				直接	変更相談・協議案件の処理率	%			100	
(7) 事業実施上の課題と対応	変更相談・協議案件の庁内連携による審査と関係機関の調整				代替案検討	○有 ●無					
(8) 施行事項	令和2年度		令和3年度				令和4年度		令和5年度		
	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)	
		農業振興協議会委員報酬	245		農業振興協議会委員報酬	98	0		農業振興協議会委員報酬	98	
		農用地区域図印刷費	90								
	予算(決算)額	合計	335	合計		98	0	合計		98	
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	
	県支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	
	起債	充当率 0%	0	充当率 0%	0	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0	
	一般財源		335		98	0		98		98	
	その他の財源	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	
(10) 人件費等	換算人数(人)		0.14		0.14	0.14		0.14		0.14	
	正職員人件費		1,218		1,246	1,246		1,246		1,246	
	嘱託職員報酬額		0		0	0		0		0	
	臨時職員賃金額		0		0	0		0		0	
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)			1,553		1,344	1,246		1,344		1,344	
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)			15.53千円/%		13.44千円/%	12.46					

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	本市農業振興地域整備計画で設定された農用地区域の除外・用途区分の変更等の相談・協議案件について、庁内調整及び関係機関との調整を図り、適切に処理することが求められる。				●①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因> 関係機関と調整を図り適切に処理した。				○要 ●不要
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) □法令等で市が実施することが定められている ■提供主体が市しかない □その他		<その他の内容>		■①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他		<市実施の具体的な内容・必要性の理由> 関係機関と調整を図る必要があるため。		○要 ●不要
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ●不要
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ●不要
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a) (%)	目標値(b) (%)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	●①目標値達成 ○②目標値未達成		○要 ●不要	
	0	100	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f) (%)	達成率(%) (f/b×100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因> 関係機関と調整を図り適切に処理できた。		
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減	事業費(c) (千円)	事業費削減額(d) (千円)	実施予定の対策	実績値(g) (千円)	対事業費(%) (g/c)×100	○①想定事業費未済 ●②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過	事業費の削減対策について ●①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>	○要 ●不要
		1,344	209	□①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 ■②現有体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 □⑦その他 □④民間委託	1,246	92.71			
		事業費削減率(%)		<削減の内容>	<超過理由等>				
		13.46							
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ●②目標値と同程度 ○③目標値以下		<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因> 関係機関と調整を図り適切に処理できた。
	7.44	単位	費用単位	○①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ●②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費	実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100			○要 ●不要
		%	10万円		8.03	107.93			

3. 事後評価									
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ●結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)									
評価	事務事業の見直しによる結合。令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。				改善策及び展開方向 令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。				

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (215), 課コード (0404), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including objectives, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Summary table for post-evaluation with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など).

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (216), 課コード (0404), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown for fiscal years 2020-2022.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Summary table for post-evaluation with columns: 現状, 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (217), 課コード (0404), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Detailed project information including objectives, budget, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns for evaluation items, pre-evaluation, post-evaluation, and improvement checks.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns for status (e.g., 現状どおり推進) and evaluation comments.

事務事業評価表（令和3年度）

事業コード	218	課コード	0404	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	-----	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)											
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	淡水魚かい類種苗放流事業への支援		実施計画への位置づけ	○有 ●無		②部課名	環境経済部・農政課		
	③事業主体	○市 ●その他（漁業協同組合）		④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市						
	⑤事業期間	～		⑥担当職員数	3人（換算人数）		0.03人				
	⑦事業費（人件費含む）	総事業費	0千円		当該（開始）年度	（当初）	317千円（うち人件費 267千円）		（変更後）	千円（うち人件費 千円）	
	⑧施策の位置づけ	施策コード	22101	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ	（計画名）	
(2) 目的	施策目的・展開方向	農業の生産性の維持・向上を図るため、農地中間管理機構等と連携した農用地の利用集積、農業用施設の適切な維持管理と整備・更新、近代的な農業用機械や施設設備の導入支援など、農業生産基盤と農業経営基盤の維持強化に向けた取り組みを進めます。			事業目的	漁場の減少や水質汚濁などの諸要因による淡水魚かい類の増殖率低下を防止すると共に、種苗放流により漁獲量を増やす。					
(3) 事業内容	内容	淡水魚かい類の増殖率低下が懸念される手賀沼において、種苗放流を実施している漁業協同組合に対し、千葉県栽培漁業振興総合対策事業補助金を活用しながら補助金、負担金を交付する。			当該年度執行計画	漁協が実施する放流事業に対して、淡水魚かい類種苗放流事業補助金及び淡水魚増殖放流事業負担金の交付を実施する。 4～3月 補助金交付及び負担金支出事務処理					
(4) 達成目標（期待する成果）	達成目標（期待する成果）				指標種類	指標	単位	(5) 現況値	(6) 目標値		
当該年度	0kg	直接	漁獲高	kg	0	0					
令和4年度	0kg	直接	漁獲高	kg	0	0					
令和5年度	30,000kg	直接	漁獲高	kg		30,000					
(7) 事業実施上の課題と対応	放流実績及び漁獲量実績の相関を精査し、適正な支援を行う。なお、東電原発事故に伴う放射能問題で、手賀沼内水面漁業の漁獲制限が課せられているため、県、漁協と連携して対策を講じていくことが求められる。				代替案検討	○有 ●無					
(8) 施行事項	実施内容 費用	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度			
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)
			淡水魚かい類種苗放流事業補助金	50		淡水魚かい類種苗放流事業補助金	50	50		淡水魚かい類種苗放流事業補助金	50
		予算(決算)額	合計	50	合計	50	50	合計	50	合計	50
		国庫支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0
		県支出金	補助率	42%	21	補助率	42%	21	補助率	42%	21
		起債	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0
		一般財源		29		29	50		29		29
		その他の財源	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0
		換算人数(人)		0.03		0.03	0.03		0.05		0.05
正職員人件費		261		267	267		445		445		
嘱託職員報酬額		0		0	0		0		0		
臨時職員賃金額		0		0	0		0		0		
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)		311		317	317		495		495		
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)		0千円/kg		0千円/kg	0						

2. 事業の評価 (DO+CHECK)															
評価項目	事前評価				事後評価（評価結果に応じ、改善案検討（拡充も含む））				改善検討						
(1) 事業が今必要である理由・背景は？（事業の必要性）	本事業の実施にあたっては「千葉県栽培漁業振興総合対策事業」の適用を受けているが、この事業の趣旨は、収益の上がりにくい内水面漁業において、生産性の向上並びに漁民所得の増大を図るため必要な経費を助成することである。本事業の趣旨は漁業の活性化を図るため、経営基盤の強化を図ることであり、県の補助制度を活用し市が補助を行うことにより事業の効果が最大限発揮される。				●①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因> 内水面漁場管理委員会指示による種苗放流指示書が平成25年度から減量されたことにより、手賀沼で種苗放流を実施している漁業協同組合による当該年度の種苗放流が大幅に減少し、当該年度についてもその状態が継続している。				○要 ●不要						
(2) 市が実施する必要性はあるか？（市実施の必要性）	○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない（理由） □法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他 ●②自治体である市が推進すべきである（理由） □市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される ■市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他				□①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された ■④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他 <その他の内容>				○要 ●不要						
参加・協働の工夫	参加・協働の内容 ○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他 <その他の内容> 該当なし				実施した参加・協働の具体的な内容（又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容） 参加・協働の程度・内容 ○①当初期待した以上 ●②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>				○要 ●不要						
環境への配慮	配慮の視点 □①自然環境を生かしている □②生き物と共存している ■③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している □⑤その他 <その他の内容>				取組む内容 手賀沼に稚魚を放流することにより、魚体数の維持に努めている。				実施した具体的な内容 漁業種対象魚のうち、手賀沼に由来から生息する魚類であるへら鮎を選定した放流に支援を行った。				環境への配慮 ●①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>		○要 ●不要
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a) (kg)	目標値(b) (kg)	目標値の妥当性のチェック ■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値（と現況値の差）と同等の水準である		達成状況 実績値(f) (kg)	達成率(%) (f/b×100)	○①目標値達成 ●②目標値未達成 <目標を達成した理由/未達成となった原因> 放射能の影響により本年度は漁業活動を自粛しており、漁獲量がなかったため。		○要 ●不要						
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減 事業費(c) (千円)	事業費削減額(d) (千円)	実施予定の対策 ■①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 □②現行体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 □⑦その他 □④民間委託 <削減の内容>		実施状況 実績値(g) (千円)	対事業費(%) (g/c)×100	○①想定事業費未済 ●②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過 事業費の削減対策について ●①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>		○要 ●不要						
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？（目標対費用）	目標値対事業費(e)		計算方法 ●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		達成状況 実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100	○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下 <目標値以上となった理由/目標値以下であった原因> 放射能の影響により本年度は漁業活動を自粛しており、漁獲量がなかったため。		○要 ●不要						

3. 事後評価									
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ●結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)					評価コメント				
事務事業の見直しによる結合。令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。					改善策及び展開方向 令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。				

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (222), 課コード (0404), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown for fiscal years 2022-2025.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns for 評価項目, 事前評価, 事後評価, and 改善検討. Includes criteria for (1) 必要性, (2) 参加・協働の工夫, (3) 環境への配慮, (4) 目標設定, and (5) 効率性.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns for 評価コメント and 改善策及び展開方向. Includes a summary of findings and future improvement directions.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (223), 課コード (0404), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Detailed project information including purpose, content, budget, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple criteria and checkboxes for assessment.

3. 事後評価 - Post-evaluation section for future improvements and directions.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (225), 課コード (0404), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed financial data for 2021-2025.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討 (拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価コメント, 改善案及び展開方向. Includes status (e.g., 現状どおり推進) and future plans.

事務事業評価表（令和3年度）

事業コード	229	課コード	0404	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	-----	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)											
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 農業者と消費者の交流促進	実施計画への位置づけ	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無		②部課名	環境経済部・農政課				
	③事業主体	●市 ○その他 ()	④対象地区	<input type="checkbox"/> 我孫子 <input type="checkbox"/> 天王台 <input type="checkbox"/> 湖北 <input type="checkbox"/> 新木 <input type="checkbox"/> 布佐 <input checked="" type="checkbox"/> 全市							
	⑤事業期間	平成6年度～		⑥担当職員数	4人 (換算人数)		0.22人				
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初)	3,496千円 (うち人件費 1,958千円)		(変更後)	3,505千円 (うち人件費 1,958千円)	
	⑧施策の位置づけ	施策コード	22202	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし		基本計画地区別計画への位置づけ	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無		部門別計画への位置づけ (計画名)	
(2) 目的	施策目的・展開方向	多くの人が、生産者と身近な場で交流し、農業に親しみ、農業を楽しみ、農業を育むことができるよう、市民農園や農家開設型ふれあい体験農園などの農業体験の場の提供を進めます。また、農業拠点施設を活用し、農業まつりなどの生産者との交流の機会や農業に関するさまざまな情報を積極的に提供します。			事業目的	市民に身近な農業体験の場を確保・提供するとともに、新規就農計画者の栽培技術等を習得するための支援の場を提供する。					
(3) 事業内容	内容	年間を通じた市民農園の維持管理と運営 ・農園管理 (区画の耕運、除草作業、農事相談等) 及び施設管理 (浄化槽の保守点検・トイレ清掃) ・農園利用者の募集、利用者決定、利用契約、利用料の徴収など			当該年度執行計画	4月：農園管理委託契約締結 6月：農園利用料徴収、収穫体験イベント 10月：収穫体験イベント 通年：圃場管理 (除草作業等)					
		当該年度活動結果指標	市民農園利用区画数		単位	区画	想定値	120	実績値	95	
(4) 達成目標 (期待する成果)	達成目標 (期待する成果)				指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値	
当該年度	利用区画数を増やす				直接	市民農園利用区画数		区画	101	120	
令和4年度	市民・就農計画者により全ての区画が適正に利用されている				直接	市民農園利用区画数		区画		120	
令和5年度	市民・就農計画者により全ての区画が適正に利用されている				直接	市民農園利用区画数		区画		120	
(7) 事業実施上の課題と対応	日秀新田市民農園については、利用しやすい農園づくり、新規就農者支援活用が求められる。				代替案検討	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無					
(8) 施行事項	実施内容費用	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度			
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	
		・光熱水費及び施設修繕等維持・保全	32	・光熱水費及び施設修繕等維持・保全	40	・光熱水費及び施設修繕等維持・保全	31	・光熱水費及び施設修繕等維持・保全	31		
		・市民農園用地及び施設の適切な管理	1,444	・市民農園用地及び施設の適切な管理	1,439	・市民農園用地及び施設の適切な管理	1,444	・市民農園用地及び施設の適切な管理	1,444		
		・手賀沼土地改良区賦課金	55	・手賀沼土地改良区賦課金	55	・手賀沼土地改良区賦課金	55	・手賀沼土地改良区賦課金	55		
・燃料費	2	・燃料費	2	・燃料費	2	・燃料費	2				
・消耗品費	6	・消耗品費	6	・消耗品費	6	・消耗品費	6				
予算(決算)額	合計		1,539	合計	1,547	合計	1,538	合計	1,538		
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	
	県支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	
	起債	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0	
	一般財源			585			665			656	
その他の財源	<input type="checkbox"/> 特会 <input checked="" type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他		954	<input type="checkbox"/> 特会 <input checked="" type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	882	<input type="checkbox"/> 特会 <input checked="" type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	882	<input type="checkbox"/> 特会 <input checked="" type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	882		
(10) 人件費等	換算人数(人)		0.24		0.22		0.22		0.22		
	正職員人件費		2,088		1,958		1,958		1,958		
	嘱託職員報酬額		0		0		0		0		
	臨時職員賃金額		0		0		0		0		
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)			3,627		3,505		3,496		3,496		
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	30.23千円/区画		29.21千円/区画		36.76						

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討 (拡充も含む))				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？ (事業の必要性)	都市住民の高齢化の進展や住居意識の多様化に伴って、健康づくり、生きがい、レクリエーション、さらには教育の場として「自然とのふれあい」の要求が高まっている。農業体験のニーズも同様で、庭の一部を活用したり空き地を借りて野菜作りを行う市民が増えている。そういった中で、利用者が等しく、快適で安心して野菜づくりが体験できる活動環境を備えた市民農園が求められている。また、新しいタイプの新規就農支援機能を有した市民農園 (日秀新田) では、市民の農業体験の機会提供とともに、新規就農者育成を進めていくことが必要である。				●①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因> 市民農園は都市住民にとって健康づくりや生きがい、レクリエーション、さらには教育の場として重要な機能を有しており、引き続き事業を継続していく必要がある。				○要 ●不要
	(2) 市が実施する必要性はあるか？ (市実施の必要性)	○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない (理由) <input type="checkbox"/> 法令等で市が実施することが定められている <input type="checkbox"/> 提供主体が市しかない <input type="checkbox"/> その他		<その他の内容>		○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった ■②市が主導で進めなければ実効性がなかった ○③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された ○④市の支援が政策・施策の実現に貢献した ○⑤サービス水準が確保された ○⑥サービスの安定供給が確保された ○⑦その他 <その他の内容>		<市実施の具体的な内容・必要性の理由> 農業者組織に管理委託を行うことで、適切な施設管理や野菜処理とともに農事相談等も実施し、野菜作りを通じた農業体験の場を提供することが出来た。	
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ●不要
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ●③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ○⑥その他 <その他の内容>		市民農園の管理には農業者組織が参画しており、農事相談等利用者との交流も行っている。		通常の農園管理に加え、管理委託先の農業者組織と協力し、農園利用者 (市民) 向けのイベントを企画・実行した。		○①当初期待した以上 ●②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ●不要
	■①自然環境を生かしている ○②生き物と共存している ○③手賀沼を意識している ○④環境負荷低減に貢献している ○⑤その他 <その他の内容>		市民農園周辺の環境と調和している。		日秀新田市民農園周辺の水田との調和を考慮し、雑草の管理等の維持管理を適切に行った。		●①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>		
(1) 目標設定は適切か？	現況値 (a) (区画)	目標値 (b) (区画)	目標値の妥当性のチェック		達成状況		○①目標値達成 ●②目標値未達成		○要 ●不要
	101	120	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している ○②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない ○③現況値との差が小さい値ではない ○④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値 (と現況値の差) と同等の水準である		実績値 (f) (区画)	達成率 (%) (f/b×100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因> 日秀新田市民農園の利用者が高齢等により利用区画が減少したため。		
	95	79.17			95	79.17			
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ●②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		○要 ●不要
	事業費 (c) (千円)	事業費削減額 (d) (千円)	○①国・県助成制度活用 ■②現行体制での対応 ○③維持管理費の削減策の実施 ○④民間委託 ○⑤PFI等民間資本の活用 ○⑥受益者負担 ○⑦その他		実績値 (g) (千円)	対事業費 (%) (g/c) × 100	事業費の削減対策について ●①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>		
	3,505	122	<削減の内容>		3,492	99.63	<超過理由等>		
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？ (目標対費用)	目標値対事業費 (e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ●③目標値以下		○要 ●不要
	単位	費用単位	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値 (h)	対目標値 (%) (h/e) × 100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因> 日秀新田市民農園の利用者が高齢等により利用区画が減少したため。		
	3.42	10万円			2.72	79.53			

3. 事後評価										
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ●結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	事務事業の見直しによる結合。令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。				改善策及び展開方向					
					令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。					

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (231), 課コード (0404), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including objectives, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple rows for different criteria like necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with options for status (e.g., 現状どおり推進, 拡充, etc.)

Final summary table with columns for 評価 (Evaluation) and 改善策及び展開方向 (Improvement and expansion directions).

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (232), 課コード (0404), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sections for (1) 必要性, (2) 参加・協働の工夫, (3) 環境への配慮, (4) 目標設定は適切か?, (5) 効率性.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価コメント, 改善案及び展開方向. Includes a comment on future support and a direction for improvement.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (233), 課コード (0404), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Main project overview table including ①事業名, ③事業主体, ⑤事業期間, ⑦事業費, ⑧施策の位置づけ, ②目的, ③事業内容, ④達成目標, ⑦事業実施上の課題と対応.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for 必要性, 参加・協働の工夫, 環境への配慮, 目標設定, 効率性.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes checkboxes for 現状どおり推進, 拡充, 縮小, etc.

事務事業評価表（令和3年度）

事業コード	234	課コード	0404	会計種別	一般会計	予算の種類	□政策	■経常	□なし
-------	-----	------	------	------	------	-------	-----	-----	-----

1. 事業の概要 (PLAN)									
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 地産農産物の地域内流通システムの確立	個別事業 農業拠点施設維持管理事業	実施計画への位置づけ	●有 ○無	②部課名	環境経済部・農政課		
	③事業主体	●市 ○その他 ()		④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐	■全市			
	⑤事業期間	令和3年度 ~			⑥担当職員数	4人 (換算人数)		0.89人	
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	当 初	10,932千円 (うち人件費 7,921千円)		
	⑧施策の位置づけ	施策コード	22201	重点プロジェクトへの位置づけ	重点2	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無	部門別計画への位置づけ	(計画名)
(2) 目的	施策目的・展開方向	地産農産物を地域内で消費する地産地消を推進するとともに、市の交流人口を増加させる役割を担う農業拠点施設を整備し、消費者ニーズに対応した安全・安心な農産物を供給します。また、食育を推進するため、学校給食などへの地産農産物の供給や、食と農に関する情報提供・人材育成などに積極的に取り組めます。			事業目的	安全・安心な地産農産物の地域内流通システムの構築と、地産地消の推進をとおした農業者・消費者との交流や文化施設など地域資源との連携を図りながら、交流人口の拡大と地域活性化を図るため直売所・飲食施設を併設した農業拠点施設の安定した運営を継続していく。			
(3) 事業内容	内 容	あびこ農産物直売所あびこ、旬菜厨房米舞亭の運営者の株式会社あびこを支援し効果的な運営を目指す。安全・安心な農産物の栽培等の普及と情報の受発信機能を持ち、農業者に対する栽培履歴の作成指導等をはじめ、農業者同士の研さん・交流、消費者・市民との交流や食育推進等の機能を持つ農業拠点施設の運営を継続する。			当該年度執行計画	4~3月 ①農業拠点施設の周年祭(創業祭)の開催 ②農産物直売所あびこ、飲食施設「米舞亭」の運営を継続してサポート ③農業拠点施設の利便性向上のための追加整備 ④我孫子産農産物の通年PR、農業まつり等イベントの開催			
		当該年度活動結果指標	農業拠点施設設置に伴う直売所・飲食施設の利用者数	単位	人	想定値	380,000	実績値	409,805
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)			指標種類	指 標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値
当該年度	農業拠点施設設置に伴う直売所・飲食施設利用者数			直接	農業拠点施設の年間延べ利用者数		人	398,659	400,000
令和4年度	安心・安全で新鮮な農産物の販路拡大、環境保全型農業の推進、手賀沼文化拠点等との連携を図り交流人口が拡大している			直接	農業拠点施設の年間延べ利用者数		人		405,000
令和5年度	安心・安全で新鮮な農産物の販路拡大、環境保全型農業の推進、手賀沼文化拠点等との連携を図り、さらなる交流人口が拡大されている			直接	農業拠点施設の年間延べ利用者数		人		410,000
(7) 事業実施上の課題と対応	農業拠点施設設置に伴う経営の継続した安定化を支援する必要がある。			代替案検討	○有 ●無				
(8) 施行事項	実施内容 費 用	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
		政 策	内 容	政 策	内 容	政 策	内 容	政 策	内 容
		金額(千円)	金額(千円)	予算額(千円)	決算額(千円)	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)
		指定管理者選考委員会委員報酬	35	指定管理者選考委員会委員報酬	28	指定管理者選考委員会委員報酬	28	指定管理者選考委員会委員報酬	28
		農業まつり負担金	200	印刷製本費(地産地消推進店チラシ)	33	農業まつり負担金	200	農業まつり負担金	200
印刷製本費(地産地消推進店チラシ)	33	駐車場整備	414	印刷製本費(地産地消推進店チラシ)	33	印刷製本費(地産地消推進店チラシ)	33		
駐車場整備	392	学校給食コーディネーター業務委託料	2,095	駐車場整備	414	駐車場整備	414		
学校給食コーディネーター業務委託料	2,095	NHK放送受信料	15	学校給食コーディネーター業務委託料	2,095	学校給食コーディネーター業務委託料	2,095		
NHK放送受信料	15	軽トラックの維持管理に係る諸費用(燃料費、修繕料、12か月点検料)	67	NHK放送受信料	15	NHK放送受信料	15		
軽トラックの維持管理に係る諸費用(燃料費、修繕料、12か月点検料)	60	黒船祭り出張旅費・交通費	1	軽トラックの維持管理に係る諸費用(燃料費、修繕料、12か月点検料)	60	軽トラックの維持管理に係る諸費用(燃料費、修繕料、車検諸費用)	158		
黒船祭り出張旅費	56	都市農業振興地方公共団体連絡調整会負担金	1	黒船祭り出張旅費・交通費	67	黒船祭り出張旅費・交通費	67		
全国都市農業振興協議会負担金	1			都市農業振興地方公共団体連絡調整会負担金	1	都市農業振興地方公共団体連絡調整会負担金	1		
予算(決算)額	合 計	2,887	合 計	2,811	合 計	2,913	合 計	3,011	
国庫支出金	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%	
県支出金	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%	
起債	充当率	0%	充当率	0%	充当率	0%	充当率	0%	
一般財源		2,887		2,811		2,913		3,011	
その他の財源	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	
換算人数(人)		0.89		0.89		0.89		0.89	
正職員人件費		7,743		7,921		7,921		7,921	
嘱託職員報酬額		0		0		0		0	
臨時職員賃金額		0		0		0		0	
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)		10,630		10,732		10,834		10,932	
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)		0.03千円/人		0.03千円/人		0.03			

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	事前評価			事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))					改善検討
	農産物の品質並びに生産性の向上、経営の近代化などに取り組みながら、高齢化対策や後継者対策からも農家が意欲と希望をもって農産物生産に取り組むことができる流通基盤づくりが必要である。市が提唱する「あびこ型都市農業」〔生産地即消費地を生かした農業、「地産地消」事業〕の確立のため、農家と消費者がお互いに顔の見える中で、安全・安心・新鮮な農産物を提供する場が必要である。また、農業技術の向上のための研修や農業者相互の交流と情報交換を行う場、農業者と消費者との交流の場、手賀沼文化拠点施設との連携を図りながら交流人口の拡大を実現する施設として農業拠点施設設置し安定した運営を継続する。			●①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった					○要 ●不要
	○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) □法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他 ＜その他の内容＞			＜想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因＞ 地産地消や食育の推進、交流人口の拡大に向けて、指定管理者制度を活用し、農業拠点施設において地産農産物の販売や加工品開発等の事業を展開した。 ○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった ■②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他 ＜その他の内容＞					○要 ●不要
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	●②自治体である市が推進すべきである(理由) ■市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他 ＜その他の内容＞			＜市実施の具体的な内容・必要性の理由＞ 市が農業振興を積極的に推進する必要があることから、市が指定管理者制度を活用し主導的に農業拠点施設の維持管理を行った。					○要 ●不要
参加・協働の工夫	参加・協働の内容			工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)			参加・協働の程度・内容
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ●④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ○⑥その他 ＜その他の内容＞			株式会社あびこ及びあびこ型「地産地消」推進協議会との協働体制によって事業を展開する。		新型コロナウイルス感染症の影響があり、農家と市民の交流イベントは実施できなかったが、株式会社あびこ及びあびこ型「地産地消」推進協議会と連携し、地産農産物の学校給食への供給を実施した。			○①当初期待した以上 ●②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 ＜期待した以上となった理由/期待以下であった原因＞
環境への配慮	配慮の視点			取組む内容		実施した具体的な内容			環境への配慮
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している ■③手賀沼を意識している ■④環境負荷低減に貢献している □⑤その他 ＜その他の内容＞			環境保全型農業を推進し、エコ農産物の栽培、消費を広めていく。		ちばエコ農産物及びあびこエコ農産物認証のサポートをはじめ、環境にやさしい農業を推進した。			●①想定どおり ○②想定どおりでなかった ＜想定どおりでなかった原因＞
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(人)	目標値(b)(人)	目標値の妥当性のチェック		達成状況		●①目標値達成 ○②目標値未達成		
	398,659	400,000	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(人)	達成率(%) (f/b×100)	＜目標を達成した理由/未達成となった原因＞ 新型コロナウイルス感染症の影響により、大規模イベントは開催できなかったが、情報発信を積極的に行ったことや内食需要が高まったことから、農産物直売所		
					409,805	102.45			
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ●②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		
	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	□①国・県助成制度活用 ■②現行体制での対応 □③維持管理費の削減策の実施 □④民間委託	□⑤PFI等民間資本の活用 □⑥受益者負担 □⑦その他	実績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c)×100	事業費の削減対策について ●①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった ＜想定どおり削減できなかった原因＞		
	10,732	△102	＜削減の内容＞		10,330	96.25			
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ●②目標値と同程度 ○③目標値以下		
	単位	費用単位	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100	＜目標値以上となった理由/目標値以下であった原因＞ 積極的に情報発信を行ったことや内食需要の増加に伴い農産物直売所への来客数が増加したことから、目標値以上となった。		
	人	10万円			3,967.13	106.44			

3. 事後評価										
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ●結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	事務事業の見直しによる結合。令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。					改善策及び展開方向				
						令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。				

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (235), 課コード (0404), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including objectives, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討

3. 事後評価 - Post-evaluation section header

Post-evaluation table with columns: 現状どおり推進, 評価コメント, 改善策及び展開方向

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (236), 課コード (0404), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including objectives, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns for evaluation items, pre-evaluation, post-evaluation, and improvement checks.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns for current status and improvement directions.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (237), 課コード (0404), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including objectives, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Summary table for post-evaluation with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など).

事務事業評価表(令和3年度)

Header table with columns: 事業コード (1571), 課コード (0404), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including objectives, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価, 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section.

Summary table for post-evaluation with columns: 現状, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (1572), 課コード (0404), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など). Includes a comment field for future plans.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (1574), 課コード (0404), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including objectives, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Table for post-evaluation with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など).

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (1884), 課コード (0404), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown for fiscal years 2022-2025.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, citizen participation, environmental consideration, and efficiency.

3. 事後評価

Summary table for post-evaluation with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など), 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (1917), 課コード (0404), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Main project details including purpose, content, budget, and implementation schedule.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple criteria and a detailed table for budget and activity indicators.

3. 事後評価 - Post-evaluation section for overall status and comments.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (1920), 課コード (0404), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple criteria and a detailed table for financial and performance metrics.

3. 事後評価 - Post-evaluation section for future improvements and conclusions.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (2007), 課コード (0404), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Main project details including purpose, content, budget, and implementation schedule.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple criteria like necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with checkboxes for status and improvement directions.

Summary table for post-evaluation with columns for evaluation comments and improvement directions.

事務事業評価表（令和3年度）

事業コード	2108	課コード	0404	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	------	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)															
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 土地改良事業の推進	個別事業 手賀沼地域農業農村整備事業	実施計画への位置づけ	○有 ○無		②部課名	環境経済部・農政課							
	③事業主体	○市 ●その他（国）		④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市										
	⑤事業期間	平成27年度～令和10年度		⑥担当職員数	4人（換算人数）		0.22人								
	⑦事業費（人件費含む）	総事業費	0千円		当該（開始）年度	（当初）	1,988千円（うち人件費 1,958千円）		（変更後）	千円（うち人件費 千円）					
	⑧施策の位置づけ	施策コード	22101	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし		基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ（計画名）					
(2) 目的	施策目的・展開方向	農業の生産性の維持・向上を図るため、農地中間管理機構等と連携した農用地の利用集積、農業用施設の適切な維持管理と整備・更新、近代的な農業用機械や施設設備の導入支援など、農業生産基盤と農業経営基盤の維持強化に向けた取り組みを進めます。			事業目的	排水施設が地盤沈下により、機能低下が生じており、その機能を回復し、災害の未然防止、農作物及び農地等の被害を防止するとともに、併せて国土の保全に資することを目的とする。									
(3) 事業内容	内容	主要工事（排水改良）：手賀排水機場、第1排水機場、第2排水機場、手賀沼調節水門、金山落水路（揚水改良）：小森揚水機場、高野山揚水機場、泉揚水機場、用水路 これらの事業推進のための推進協議会の負担金支出			当該年度執行計画	負担金支払い									
		当該年度活動結果指標	負担金支出率	単位	%	想定値	100	実績値	100						
(4) 達成目標（期待する成果）	達成目標（期待する成果）				指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値					
当該年度	地域整備方向検討調査が計画通りに施行される。				直接	負担金支出率		%	100	100					
令和4年度	地区調査が計画通りに施行されている。				直接	負担金支出率		%		100					
令和5年度	事業が計画通りに施行されている。				直接	負担金支出率		%		100					
(7) 事業実施上の課題と対応	事業の進捗に合わせた負担金の支出				代替案検討	○有 ●無									
(8) 施行事項	実施内容費用	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度							
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	
			手賀沼地域農業農村整備事業推進協議会負担金	30		手賀沼地域農業農村整備事業推進協議会負担金	30	30		手賀沼地域農業農村整備事業推進協議会負担金	30		手賀沼地域農業農村整備事業推進協議会負担金	30	
		予算(決算)額	合計		30	合計		30	30	合計		30	合計		30
		国庫支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0
県支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0		
起債	充当率	0%	0	充当率	0%	0	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0		
一般財源			30			30	30			30			30		
その他の財源	□特会 □受益 □基金 □その他		0	□特会 □受益 □基金 □その他		0	0	□特会 □受益 □基金 □その他		0	□特会 □受益 □基金 □その他		0		
換算人数(人)			0.36			0.22	0.22			0.35			0.35		
正職員人件費			3,132			1,958	1,958			3,115			3,115		
嘱託職員報酬額			0			0	0			0			0		
臨時職員賃金額			0			0	0			0			0		
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)			3,162			1,988	1,988			3,145			3,145		
(11) 単位費用（事業費/活動結果指標）			31.62千円/%			19.88千円/%	19.88								

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
評価項目	事前評価				事後評価（評価結果に応じ、改善案検討（拡充も含む））				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？（事業の必要性）	国営手賀沼干拓土地改良事業により整備された用排水施設等は、流域開発や地盤沈下により機能低下が生じており、その機能を回復し、災害の未然防止、農作物及び農地等の被害を防止するために、関係市が連携して当該事業を実施する必要がある。				●①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因> 当初の想定通り事業が進捗したため				●要 ○不要
	(2) 市が実施する必要性はあるか？（市実施の必要性）	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない（理由） □法令等で市が実施することが定められている ■提供主体が市しかない □その他		<その他の内容>		■①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他 <その他の内容>		<市実施の具体的な内容・必要性の理由> 排水機場・揚水機場にかかる事業推進に必要な協議会への負担金の支出	
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容（又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容）		参加・協働の程度・内容		○要 ●不要
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他 <その他の内容> 該当無し						○①当初期待した以上 ●②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ●不要
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他 <その他の内容> 該当無し						●①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>		
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a) (%)	目標値(b) (%)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	●①目標値達成 ○②目標値未達成		○要 ●不要	
	100	100	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値（と現況値の差）と同等の水準である		実績値(f) (%)	達成率(%) (f/b) × 100	<目標を達成した理由/未達成となった原因> 当初の想定通り事業が進捗したため		
					100	100			
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ●②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		○要 ●不要
	事業費(c) (千円)	事業費削減額(d) (千円)	□①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 ■②現行体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 □⑦その他 □④民間委託		実績値(g) (千円)	対事業費(%) (g/c) × 100	事業費の削減対策について ●①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>		
	1,988	1,174	<削減の内容>		1,988	100	<超過理由等>		
事業費削減率(%)		37.13							
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？（目標対費用）	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ●②目標値と同程度 ○③目標値以下		○要 ●不要
	5.03		単位	費用単位	実績値(h)	対目標値(%) (h/e) × 100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>		
				%	10万円	5.03	100		

3. 事後評価									
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ●結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)					評価コメント				
事務事業の見直しによる結合。令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。					改善策及び展開方向				
					令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。				

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (2288), 課コード (0404), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple criteria like necessity, participation, and environmental impact.

3. 事後評価 - Post-evaluation section for future improvements and conclusions.